

- 問1 16世紀にポルトガルやスペインがアジアへ進出し、イエズス会の宣教師が日本でキリスト教を広めた当時の状況を説明した文として、適切なものを選択してください。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 朱印船貿易によって東南アジアへ進出した日本人のために、各地に教会を建設することが主な目的であった | 2. 幕府による鎖国の徹底を支援するために、ヨーロッパの最新の軍事技術を伝える活動が行われた | 3. 宗教改革の影響でカトリックの勢力が衰退したため、新天地での布教を目的として活動が行われた | 4. プロテスタントの教義を日本に広めることで、カトリック国であるスペインの進出を阻止しようとした |
|---|--|---|---|
- 問2 1543年に種子島へ鉄砲が伝来したことは、その後の日本の戦いの形を大きく変えることになりました。鉄砲の普及によって変化した当時の戦術の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 弓矢の重要性が高まり、鉄砲の音で敵を威嚇する心理戦が主流となった。 | 2. 騎馬隊による一騎打ちを中心とした戦いから、足軽の集団による組織的な戦いへと変化した。 | 3. 接近戦を避けるため、水軍による海上からの攻撃のみが重視されるようになった。 | 4. 防御力重視のため、堀や石垣を設けない簡素な陣地での戦いが中心となった。 |
|--------------------------------------|---|--|--|
- 問3 日本の政治拠点の変遷とその特徴について述べた文として、歴史的事実に基づき最も適切なものを選択してください。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 平城京は、平清盛が日宋貿易の拡大を狙って、兵庫の港である大輪田泊に隣接する形で築かれた。 | 2. 安土城は、大化の改新直後に律令体制を確立するための中心地として、奈良盆地の北端に築かれた。 | 3. 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。 | 4. 福原京は、織田信長が古い特権を持つ商人を排除し、自由に商売を行わせる楽市楽座を推進するために築かれた。 |
|---|--|--|--|
- 問4 15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルの航海者がアフリカ南岸を通過してインド洋へと向かう航路の開拓に注力した理由として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. キリスト教の布教を目的とした十字軍を組織し、聖地エルサレムを南から包囲するため。 | 2. アメリカ大陸で産出される銀を、インド洋を経由してヨーロッパへ輸送する最短ルートを確立するため。 | 3. 産業革命による蒸気船の普及に合わせ、大量の石炭を補給できる大西洋沿岸の拠点を確保するため。 | 4. オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香辛料取引が困難になったため。 |
|---|--|--|---|
- 問5 戦国大名が実施した「楽市・楽座」の政策において、従来の「座」の特権を廃止した主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---|-----------------------------------|--|
| 1. 農民が商業に転職することを防ぎ、兵農分離を徹底させるため。 | 2. 新しく城下町にやってきた商工業者の活動を促し、地域の経済を活性化させるため。 | 3. キリスト教の布教を制限し、仏教勢力との結びつきを強めるため。 | 4. 特定の商人に独占的な営業権を与えることで、大名への献金額を増やすため。 |
|----------------------------------|---|-----------------------------------|--|
- 問6 2007年に世界文化遺産に登録された石見銀山遺跡が、他の大規模な鉱山遺跡と異なり、国際的に高く評価された特徴としてふさわしい説明はどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。 | 2. 明治以降の近代化を支えるため、当時の最新技術であった製鉄業と一体化した巨大工場群が残っている点。 | 3. 採掘された銀がすべて遣隋使や遣唐使の派遣費用として、大陸への支払いに充てられていた点。 | 4. 日本で初めて労働組合が結成され、賃金の上昇と労働時間の短縮が実現した発祥の地である点。 |
|--|---|--|--|
- 問7 豊臣秀吉が実施した太閤検地の際に作成された「検地帳」には、土地の一筆ごとに面積や等級（上・中・下・下々）が定められ、実際にその土地を耕作している農民の名前が一人ずつ詳細に記録されています。このように、土地の状況と耕作者を直接結びつけて記録した背景にある、秀吉の狙いとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 複雑だった土地の権利関係を整理し、年貢を納める責任者を明確にすることで、安定した税収を確保するため。 | 2. 土地をすべて天皇の持ち物とする「公地公民」の原則を復活させ、律令国家の体制を再構築するため。 | 3. 特定の商人に土地の管理権を与え、城下町の商業を活性化させるための資金源とするため。 | 4. 農民に土地の自由な売買を認めることで、大規模な農地経営を促進し、農業技術を向上させるため。 |
|---|---|--|--|
- 問8 16世紀にマゼランの船団が成し遂げた「世界一周」という出来事が、当時のヨーロッパの人々の認識やその後の歴史に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大西洋を横断して到達した陸地が、インドではなく「新大陸」であることが初めて確認された | 2. アフリカ大陸の南端を経由してインドへ向かう東回りの直接航路が確立された | 3. 地球が球体であることが航海によって実証され、中世的な世界観が大きく変化した | 4. 教皇の仲介により、スペインとポルトガルが世界の未到達地を分割する条約が初めて結ばれた |
|---|--|--|---|
- 問9 織田信長が安土城の城下町などで実施した「楽市・楽座」の目的と内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 城下町の経済的發展を促すため、独占的な商人の特権であった「座」を廃止し、自由な商取引を認めた。 | 2. 農民の反乱を防ぐため、農村から武器を没収し、身分による住み分けを明確にすることで兵農分離を進めた。 | 3. キリスト教の布教を制限するため、特定の商人による貿易のみを認め、各地に関所を設置して物流を統制した。 | 4. 幕府の財政を安定させるため、有力な商人に「株仲間」という独占的な特権を与えて営業税を徴収した。 |
|--|--|---|--|
- 問10 豊臣秀吉が発した法令において、農民から刀や鉄砲などの武器を没収する際、農民たちの反発を和らげるために示された「没収した武器の用途」に関する説明として正しいものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---------------------------------------|
| 1. 京都に建立する大仏の釘やかすがいなど、宗教的な建造物の材料として利用する | 2. 鉄砲や槍を農具に作り替え、開墾を進めるための道具として農村へ再配布する | 3. 没収した武器を明などの外国へ輸出し、その利益で飢饉に備えるための米を購入する | 4. 朝廷に献上して武威を示すことで、天皇から全国支配の正当性を認めもらう |
|---|--|---|---------------------------------------|
- 問11 「市に居住する者は自由に領内を往来してよい」「市場の税を免除し、自由な商売を行うことを認める」といった内容の布告を織田信長が出した目的として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. キリスト教の布教を制限し、寺院の勢力を抑えるため | 2. 城下町の商業を盛んにして、天下統一のための経済力を蓄えるため | 3. 農民と商人の身分を明確に区別し、土地の所有権を確定させるため | 4. 武器の使用を制限することで、農民による一揆を未然に防ぐため |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 宗教改革の影響でカトリックの勢力が衰退したため、新天地での布教を目的として活動が行われた	イエズス会の活動は、ヨーロッパ本国での「対抗宗教改革（カトリック改革）」の一環として位置づけられます。プロテスタントの台頭によって失われた影響力を、アジアなどの新天地での布教によって補おうとする強い動機がありました。なお、朱印船貿易の制限や鎖国の徹底は、キリスト教が伝来した後の江戸時代初期の出来事であるため、布教の当初の目的とは合致しません。
問2	答え 2 騎馬隊による一騎打ちを中心とした戦いから、足軽の集団による組織的な戦いへと変化した。	鉄砲は強力な武器ですが、装填に時間がかかるという欠点がありました。これを補うために、織田信長が長篠の戦いで見せたように、多数の足軽を組織して交代で撃たせるなどの集団戦術が編み出されました。これにより、個人の武勇よりも組織力が勝敗を分ける時代へと移行しました。
問3	答え 3 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。	桓武天皇は、奈良の平城京で大きな力を持っていた寺院勢力から政治を切り離すことを目的の一つとして、山背国（現在の京都府）への遷都を行いました。当初は長岡京が築されましたが、その後に平安京へと移されています。平城京は奈良時代に律令体制の中心として築かれた都であり、大輪田泊に隣接する福原京は平安時代末期の平氏政権によるものです。また、楽市楽座が行われた安土城は戦国時代の織田信長による拠点です。
問4	答え 4 オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香辛料取引が困難になったため。	当時、ヨーロッパで需要が高かった香辛料は、地中海東部を支配するオスマン帝国や、それと取引するイタリアの都市国家が仲介していました。ポルトガルはこれらの勢力を介さず、アジアと直接取引を行って利益を独占するため、アフリカ南端を経由してインド洋に出る新航路の開拓を目指しました。
問5	答え 2 新しく城下町にやってきた商工業者の活動を促し、地域の経済を活性化させるため。	楽市・楽座の背景には、新興勢力である戦国大名が、旧来の寺社や公家と結びついていた「座」の独占的な支配力を排除したいという意図がありました。商工業者に自由な営業を認めることで、他領からも多くの商人や職人を呼び込み、城下町の繁栄と軍事的な補給能力の向上を図りました。これは単なる慈悲ではなく、大名の領国支配を強化するための合理的な経済戦略でした。
問6	答え 1 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	石見銀山は、森林を完全に破壊することなく、燃料となる薪や炭を確保するために計画的な植林が行われるなど、環境に配慮した鉱山運営が行われていました。このように自然と産業が共生していた歴史的背景は、現代の持続可能な開発の観点からも重要視され、世界遺産登録の大きな要因となりました。近代化の象徴である製鉄業と関連が深いのは、同じく世界遺産の「明治日本の産業革命遺産」に含まれる官営八幡製鉄所などです。
問7	答え 1 複雑だった土地の権利関係を整理し、年貢を納める責任者を明確にすることで、安定した税収を確保するため。	太閤検地以前の日本では、一つの土地に対して何層もの中間搾取が行われるなど、権利関係が非常に複雑でした。秀吉は「一地一作人の原則」を導入し、実際に耕作している者を検地帳に登録することで、誰が年貢を納めるべきかを確定させました。また、枌（ます）の大きさを全国で統一し、収穫量を「石高」という共通の単位で把握することで、全国一律の課税体系を整えました。
問8	答え 3 地球が球体であることが航海によって実証され、中世的な世界観が大きく変化した	マゼランの船団が西へ進み続けて出発地点に戻ったことで、古代から説として存在した地球球体説が現実の経験として証明されました。これは、当時のキリスト教的な宇宙観や、大地を平坦なものと考えていた人々の認識に劇的な変化をもたらし、科学的な地理学の発展を促しました。
問9	答え 1 城下町の経済的発展を促すため、独占的な商人の特権であった「座」を廃止し、自由な商取引を認めた。	戦国時代、それまでの商業は「座」と呼ばれる特権団体が独占しており、新しく商売を始める者には障壁となっていました。信長は自らの領地の経済を活性化させるため、これらの特権を廃止して誰でも自由に商売ができるようにしました。これにより、城下町に多くの商人が集まり、物資が豊富に流通するようになりました。選択肢にある「株仲間」は江戸時代中期に幕府が認めた独占組織であり、楽市・楽座とは正反対の性格を持つため注意が必要です。
問10	答え 1 京都に建立する大仏の釘やかすがいなど、宗教的な建造物の材料として利用する	秀吉は刀狩令の中で、没収した武器を方広寺の大仏建立に役立てると説明しました。これにより、武器を差し出すことは現世の安全だけでなく、来世の幸福にもつながるという宗教的な「建前」を用いることで、農民からの抵抗を抑え、円滑に武器を回収しようとする狙いがありました。
問11	答え 2 城下町の商業を盛んにして、天下統一のための経済力を蓄えるため	信長は、戦国大名としての勢力を拡大するために、流通の拠点となる城下町に多くの商人を集める必要がありました。税を免除し、従来の座のしがらみをなくすることで、物資の集散を活発にし、その経済力を軍事費や政治工作の資金源としました。